

白河商工会議所会費収納規約の一部改正(案)について

1. 改正の趣旨

当所では、昭和 55 年に会費を改定して以降、会費額を 45 年間据え置き、会員拡大をはじめ各種収入の確保と経費削減などの努力を続けて運営を行ってきた。しかしながら、収入減少や昨今の消費税増税をはじめ、エネルギー価格の高騰及び郵便料金値上げなどの諸経費の大幅な増加などもあり、今後の財政状況は極めて厳しくなる見通しである。

そのような中で、今後も複雑・多様化、増大化するニーズに応じていくためには、商工会議所としてさらなる会員サービスの充実など積極的な事業展開が求められている。こうした社会経済情勢に持続的に対応していくためには、商工会議所の自立的な財政基盤の強化が必要不可欠であることから、会費収入の引上げを図るために会費額を改定するものである。

2. 改正の内容

(1) 会費額の「1 口あたりの単価」を改定

会費額の 1 口あたりの単価を次のとおり改定する。

現行	改定後
2,000 円	4,000 円(+2,000 円)

しかしながら、負担額の大きな変動となることから、激変緩和のための暫定措置を講じ、3 年間で段階的に単価引上げを実施する。

現行	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度以降
2,000 円	3,000 円 (+1,000 円)	3,500 円 (+1,500 円)	4,000 円 (+2,000 円)

※ () は、現行を基準とした増加額。

【参考】年会費比較

	現行	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度以降
1 口単価	@2,000 円	@2,000 円	@3,000 円	@3,500 円	@4,000 円
個人 3 口	6,000 円	6,000 円 (変更なし)	9,000 円 (+3,000 円)	10,500 円 (+4,500 円)	12,000 円 (+6,000 円)
法人・団体 5 口	10,000 円	10,000 円 (変更なし)	15,000 円 (+5,000 円)	17,500 円 (+7,500 円)	20,000 円 (+10,000 円)

※ () は、現行を基準とした増加額。

(2) 法人・団体会員の「資本金・出資金に応じた会費基準」を設定

資本金・出資金の金額に応じて4つの区分を設定し、最低持口数に口数を加算する。

資本金・出資金	加算口数	持口数
300 万円未満	—	5 口以上
300 万円以上	1 口	6 口以上
1,000 万円以上	2 口	7 口以上
5,000 万円以上	5 口	10 口以上

【参考】年会費比較

区分	現行	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
1口単価	@2,000 円	@2,000 円	@3,000 円	@3,500 円	@4,000 円
300 万円未満 5 口	10,000 円	10,000 円 (変更なし)	15,000 円 (+5,000 円)	17,500 円 (+7,500 円)	20,000 円 (+10,000 円)
300 万円以上 6 口			18,000 円 (+8,000 円)	21,000 円 (+11,000 円)	24,000 円 (+14,000 円)
1,000 万円以上 7 口			21,000 円 (+11,000 円)	24,500 円 (+14,500 円)	28,000 円 (+18,000 円)
5,000 万円以上 10 口			30,000 円 (+20,000 円)	35,000 円 (+25,000 円)	40,000 円 (+30,000 円)

※ () は、現行を基準とした増加額。

(3) 議員等の持口数を改定

議員の持口数は、次のとおり改定する。

	現行	改定後
1号議員	70 口以上	35 口以上
2号議員	70 口以上	35 口以上
3号議員	100 口以上	50 口以上
監事	議員としての口数のほかに 30 口以上	議員としての口数のほかに 15 口以上
常議員	議員としての口数のほかに 20 口以上	議員としての口数のほかに 10 口以上
副会頭	議員としての口数のほかに 150 口以上	議員としての口数のほかに 75 口以上
会頭	議員としての口数のほかに 450 口以上	議員としての口数のほかに 225 口以上

なお、激変緩和のための暫定措置の期間中(令和 8 年度～令和 9 年度)は、下記のとおりとする。

	現行 令和 7 年度	令和 8 年度	令和 10 年度以降
		令和 9 年度	
1 号議員	70 口以上	46 口以上 40 口以上	35 口以上
2 号議員	70 口以上	46 口以上 40 口以上	35 口以上
3 号議員	100 口以上	66 口以上 57 口以上	50 口以上
監事	議員としての口数のほかに 30 口以上	議員としての口数のほかに 20 口以上 議員としての口数のほかに 17 口以上	議員としての口数のほかに 15 口以上
常議員	議員としての口数のほかに 20 口以上	議員としての口数のほかに 13 口以上 議員としての口数のほかに 11 口以上	議員としての口数のほかに 10 口以上
副会頭	議員としての口数のほかに 150 口以上	議員としての口数のほかに 100 口以上 議員としての口数のほかに 85 口以上	議員としての口数のほかに 75 口以上
会頭	議員としての口数のほかに 450 口以上	議員としての口数のほかに 300 口以上 議員としての口数のほかに 257 口以上	議員としての口数のほかに 225 口以上

3. 新旧対照表

新	旧
<p>(目的)</p> <p>第 1 条 (略)</p> <p>(納期および収納方法)</p> <p>第 2 条 (略)</p> <p>(口数制と 1 口の金額)</p> <p>第 3 条 会費は口数制とし、1 口の金額は <u>4,000 円</u>とする。ただし、原則として個人の持口数を 3 口以上とし、<u>法人・団体の持口数については 5 口以上とし、加えて別表の基準口数を加算する。</u>新たな加入する者のその年度の会費は次のとおりとする。(略)</p> <p>第 4 条 【削除】</p> <p>(議員等の持口数)</p> <p><u>第 4 条</u> 本商工会議所の議員の持口数は、次のとおりとする。ただし、役員は議員としての持口数のほかに、定められた口数を加えて負担するものとする。</p> <p>1 1 号議員 <u>35 口以上</u></p> <p>2 2 号議員 <u>35 口以上</u></p>	<p>(目的)</p> <p>第 1 条 (略)</p> <p>(納期および収納方法)</p> <p>第 2 条 (略)</p> <p>(口数制と 1 口の金額)</p> <p>第 3 条 会費は口数制とし、1 口の金額は 2,000 円とする。ただし、<u>原則として法人の持口数については 5 口以上とし、個人の持口数を 3 口以上とする。</u>新たな加入する者のその年度の会費は次のとおりとする。(略)</p> <p>(口数の決定)</p> <p><u>第 4 条 会費は加入の申し込みにより、その営む事業の規模、成績、その他各種事情を参考として、その口数を決定する。</u></p> <p>(議員等の持口数)</p> <p>第 5 条 本商工会議所の議員の持口数は、次のとおりとする。ただし、役員は議員としての持口数のほかに、定められた口数を加えて負担するものとする。</p> <p>1 1 号議員 <u>70 口以上</u></p> <p>2 2 号議員 <u>70 口以上</u></p>

3	3号議員	50口以上	3	3号議員	100口以上
4	監事 議員としての口数のほかに	15口以上	4	監事 議員としての口数のほかに	30口以上
5	常議員 議員としての口数のほかに	10口以上	5	常議員 議員としての口数のほかに	20口以上
6	副会頭 議員としての口数のほかに	75口以上	6	副会頭 議員としての口数のほかに	150口以上
7	会頭 議員としての口数のほかに	225口以上	7	会頭 議員としての口数のほかに	450口以上
(収納会費の返戻)			(収納会費の返戻)		
第5条 (略)			第6条 (略)		
(業務執行の定め)			(業務執行の定め)		
第6条 (略)			第7条 (略)		
(規約の改正)			(規約の改正)		
第7条 (略)			第8条 (略)		
別表					
法人・団体の資本金・出資金の会費基準					
資本金・出資金		加算口数	持口数		
300万円未満		二	5口以上		
300万円以上		1口	6口以上		
1,000万円以上		2口	7口以上		
5,000万円以上		5口	10口以上		

4. 附則(施行期日・暫定措置)

(施行期日)

- この規約は、令和8年4月1日から施行する。

(暫定措置)

- 第3条(口数制と1口の金額)に規定する1口の金額については、激変緩和の暫定措置として令和8年度から令和9年度までの間において、下記の段階的引上げ表による金額とする。

令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
3,000円	3,500円	4,000円

- 第4条(議員等の持口数)に規定する各号の口数については、令和8年度から令和9年度までの間において、下記の表による口数とする。

	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
1号議員	46口以上	40口以上	35口以上
2号議員	46口以上	40口以上	35口以上
3号議員	66口以上	57口以上	50口以上
監事	議員としての口数のほかに 20口以上	議員としての口数のほかに 17口以上	議員としての口数のほかに 15口以上
常議員	議員としての口数のほかに 13口以上	議員としての口数のほかに 11口以上	議員としての口数のほかに 10口以上
副会頭	議員としての口数のほかに 100口以上	議員としての口数のほかに 85口以上	議員としての口数のほかに 75口以上
会頭	議員としての口数のほかに 300口以上	議員としての口数のほかに 257口以上	議員としての口数のほかに 225口以上